

女子78kg超級

準決勝戦第1試合

3立山 真衣
(フォーリーフジャパン)

縦四方固 初河井 美樹
(瀬野川病院)

体格で大きく上回る立山が、開始早々に支釣込足で河井を転がして有効を奪い、そのまま縦四方固でがっちり抑え込む。立山、難なく決勝戦へ進出。

準決勝戦第2試合

3野方 ゆかり
(近大クラブ)

大内刈 2石山 麻弥
(丸順)

新人石山が開始間もなく野方を組み止めるや否や、大内刈で場外際まで押し込み、背中から倒して、開始20秒で一本勝。

決勝戦

3立山 真衣
(フォーリーフジャパン)

G・S優勢勝 ⊖ 2石山 麻弥
(丸順)

連覇を狙う立山は、右組から強引な大外刈、払腰で石山を攻め、新人石山は右の一本背負投で応じる。共に決め手を欠いて引分ける。ゴールデン・スコアによる延長戦も同じような展開となったが、1分過ぎに石山が右ひざを着く低い右背負投で立山を担ぎに行き、立山がこれを堪えるところを、立ち上がった石山は右大内刈に変化すると、立山はたまらず尻から崩れる。1分11秒に有効が宣せられ勝負が決す。石山、初出場、初優勝を果たす。